

## 【 病院理念 】

私たちは地域の方々に愛され安心して利用できる病院をめざします

## 【 基本方針 】

1. 地域医療のニーズにこたえる
2. 温もりのある医療サービスを提供する
3. チーム医療の充実を図る

【 子どもから高齢者まですべての方のための精神科病院です 】

# くろかわらばん

医療法人 白日会  
黒川病院

くろかわらばん第13号

2013.7 発行

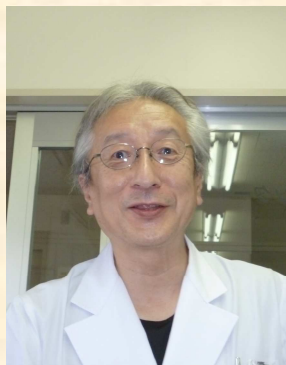
## デイケアって？

もしもあなたが外来通院をしていて、「病院に行かない日はいつも家にいる」「たまには外出したいけど何処へ行けばいいかイメージがわからない」「家にいてもいると生活のリズムがうまくいかない」「社会復帰したいけど自信がない」などと感じたなら、「ご自分の担当主治医に「わたしにデイケアはどうでしょうか？」と尋ねてみてはいかがでしょう。」

患者さんの状態や症状に

病状的に適切な時期であれば「それはいいかもしれませんが、まずは見学してみますか」と話が進むかもしれません。

応じてデイケアの利用の目的や頻度などが提案されます。利用中の色々な出来事を通して、自分の日常生活、社会生活、対人関係等社会復帰に必要な能力を伸ばすことができるようデイケアスタッフがサポートしてくれるでしょう。



医師 松井 望

「こういう場面で自分はこう思ったけれど」、「あの時こう言ったけれど、他に

何か良い言い方があったかな」などデイケアの日常で体験したいろいろな場面をスタッフと話をしてみるのも良いかもしれません。自宅にこもって自分だけの考えの中で堂々巡りしていた方が、「スタッフの素朴なひと言で、そうか。そんな考え方も出来るのかと目からウロコでした」ということもありました。デイケアならではの醍醐味でしょうか。

平成25年4月初旬に黒川病院の新しいデイケア棟が完成しました。5月1日から利用が始まりました。今回の「くろかわらばん」では新しくなった設備などの紹介がご覧いただけます。いろいろな部屋や空間があり、ひとりひとりが落ち着いて過ごせる環境を整えました。

『デイケアってどんな所なんでしょうか？』

「そうですね、自分の家と違う所で一定の時間を過ごして様々な体験をする所ですね」

『利用されている方はどんな目的でデイケアに行くのですか？』

「人づき合いが上手になりたいとか、生活のリズムを整えたいとか、気軽に話せる知り合いがいればとか、皆さん様々な理由がありますよ」

『あんまり緊張はしないのでしょうか？』

「自宅よりは緊張しますが安心して過ごせる所ですね」



# 新デイ・ケア棟の紹介



先日、リニューアルのお知らせをした当院のデイケアですが、本号ではデイケア施設内をご紹介いたします。

当デイケアは外来の一部門であることから、設計段階から「病院らしくない建物」をイメージして設計したとのことでした。

窓がたくさんあることで明るく、そして広々としたホールです。また、プログラムの多くはこのホールで

行うことが多く、普段はメンバーやスタッフの笑い声が絶えません。

休息するには大きめのソファアートをたくさん配置し、プログラム以外の時間はおしゃべりをしたり本を読んだり、ゆったりと過ごせるようにしました。

メンバーに人気のカラオケや映画などのプログラムを行う部屋には大きなスクリーンも用意しています。

そして、生活に必要な情報はパソコンのインターネットで調べることができ



ます。

当デイケアでは「退院したばかりなので、生活リズムを整えたい」、「家にこもりがちなので日中の活動を増やしたい」、「おしゃべりする友達作りがしたい」、「人とうまくお話しがしたい」など、様々な目的から多様な方々がご利用されています。この「くろかわらばん」を見て、デイケアに興味を持たれた方は下記連絡先までご連絡いたします。



だければ、詳細をご案内いたします。

また、「デイケアパンフレット」や「月間プログラム」、「デイケア便り」など、デイケアを紹介する案内もありますので、どうぞお気軽にお声かけください。

《連絡先》

黒川病院

地域生活支援課

0254(47)2422





断酒中だけど、ノンアルコールのものなら飲んでいいですか？

飲酒欲求が誘発される可能性が高いのでお勧めできません。



どのような人がアルコール依存症になりやすいですか？

すべての精神的疾病と同様に、アルコール依存症の発症も素因から決定的な影響を受け、それに環境要因が加わっていると考えられています。アルコール依存症になりやすい性格というものはなく、アルコールを飲む機会のある人であれば誰でもなり得る病気です。ただ、アルコール依存症の家族歴を持つ人や、趣味が少なく飲酒以外にストレス解消法がない人は、それ以外のの人に比べてなりやすいかもしれません。



家に帰ったら飲まずにいられないのはアルコール依存症ですか？

家に帰ったら飲まずにいらなくても、体が健康で仕事も家庭もうまくいっているのであれば『依存症』とは言わないでしょう。ただし、二日酔いで仕事の能率が低下したり、欠勤したり、家族や友人との約束を破ることが多くなったり、飲酒が原因でけんかになることが多くなったり、家族関係が悪くなっていたり、これから車を運転する、というような状況にも関わらず『家に帰ったら飲まずにいられない』のであれば、『アルコール乱用』の診断基準を満たすかもしれません。『アルコール乱用』と『アルコール依存症』は同じ連続体上にあり、『アルコール乱用』は『アルコール依存症』の前段階と考えられます。両者に質的差異はなく、進行するにつれて問題の深刻さが増して行きます。

アルコール依存症 Q & A についてシリーズでお送りしてきました。

《参考文献》

松本俊彦、小林桜児、今村扶美(2012)薬物・アルコール依存症からの回復支援ワークブック。金剛出版、榎本稔編(2000)アルコール依存症、こころの科学91。日本評論社、白倉克之、樋口進、和田清編(2009)アルコール・薬物関連障害の診断・治療ガイドライン。じほう、樋口進編(2003)健康日本21推進のためのアルコール保健指導マニュアル。社会保険研究所、パウエル・エンメルカンプ、エレン・ヴェーデル(2010)アルコール・薬物依存臨床ガイド。エビデンスにもとづく理論と治療。金剛出版、佐藤光源、洲脇寛編(2006)臨床精神医学講座8。薬物・アルコール関連障害。中山書店、田中孝雄編(2008)メンタルヘルスシリーズアルコール症。同朋舎、斉藤学(2008)アルコール依存症の精神病理。金剛出版

担当 臨床心理士 渡部由香里

## 認知症疾患医療センターから

### 介護教室のご案内

昨年より黒川病院に通院されている方及びそのご家族を対象に「介護教室」を開催しています。今年も5月から奇数月に開催しております。時間は、午前9時から1時間程度です。外来診察を待っている間を利用し、参加されている方が多いようです。

「介護教室」では、病院内で認知症に関わっているスタッフが講師を務めます。職種を生かし、毎回異なった内容で行っています。参加されている方からは、「自分が抱えている悩みにヒントをもらった」、「話を聞いてもらって、少し楽になった」などの感想も聞かれています。

今回は「バリデーションについて」です。開催日については、当院待合室にて掲示しております。

11月以降の開催日については決まり次第、待合室にて掲示、広報誌にてお知らせいたします。

バリデーションについて(看護師) 7月11日(木)
介護食について(管理栄養士) 9月5日(木)
口腔内ケアについて(歯科衛生士)
リハビリテーションについて(作業療法士)
タクティールケアについて(介護福祉士)

お問い合わせ

黒川病院 認知症疾患医療センター

0254 47 2640

## 外来診療のご案内

診療科：精神科 内科 歯科  
 診察日：月、金、土(第1第3)  
 休診日：土日 祝祭日  
 受付時間：午前8時30分～午前11時まで  
 診療時間：午前9時から  
 (診療は午前のみ)

精神科担当医					
月	火	水	木	金	土
宮本 松井 小熊	関野 松井 (稲月)	宮本 小熊 (稲月)	関野 松井	関野 宮本 (稲月) 小熊	関野 宮本 松井
内科担当医					
	吉田				

出張等により変更となる場合がございます。  
 は第1・第3土曜のみです。

## 初めての方の予約に関して

午前9時～午後4時まで受け付けを行っております。窓口・担当相談員までお問い合わせください。

## 医療に関する事や年金、制度の件

お困りの事がございましたら、ご相談も受け付けております。相談員へお問い合わせください。

## 事務からお願い

月に一度、保険証を窓口へお見せください。変更があった場合は、すぐにご連絡いただきますようお願いいたします。入院されている方の請求書は、毎月中旬までに郵送しておりますので当月末までにお支払いください。ご都合悪い方は窓口へお問い合わせください。

## 編集後記

熱中症に注意して、こまめに水分補給をしましょう。(広報委員)

医療法人白日会 黒川病院  
 〒959 2805

新潟県胎内市下館字大開1522番地  
 電話：0254 47 2422  
 FAX：0254 47 3181  
<http://www.hakujitsukai.com>

作成：黒川病院 広報委員会